

# **危機管理会議**

日 時：平成 22 年 6 月 10 日（木）18:15～  
場 所：県庁 3 階特別会議室

## **協議事項**

- 宮崎県都城市での口蹄疫発生について

# 農林水産省

プレスリリース

平成22年6月10日  
農林水産省

## 宮崎県における口蹄疫の疑い事例280例目の検査結果等について

- 280例目(都城市)の農場の飼養管理状況を精査した結果、宮崎県は、280例目の農場の飼養牛全て(208頭)を口蹄疫の疑似患畜と判断し、殺処分・埋却等防疫措置を進めています。
- 280例目の農場の検体について、(独)農研機構動物衛生研究所がPCR検査(遺伝子検査)を実施し、本日、3頭で陽性が確認されました。
- 口蹄疫は、牛、豚等の偶蹄類の動物の病気であり、人に感染することはありません。
- 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれもあることから、厳に慎むよう御協力をお願いします。

### 1 280例目の農場における疑似患畜の取扱いについて

- 本日未明、疑似患畜とした9頭と同じ農場で飼養されている他の199頭についても、宮崎県が280例目の農場の飼養管理状況を精査した結果、疑似患畜であると判断しました。現在、宮崎県は、当該農場の防疫措置を進めており、10日2時頃には飼養牛全頭の殺処分を完了しました。

### 2 PCR検査(遺伝子検査)の結果について

- 280例目の農場の検体について、(独)農研機構動物衛生研究所がPCR検査(遺伝子検査)を実施し、本日、3頭で陽性が確認されました。

### 3 今後の対応

- 臨床症状に加え、PCR検査でも陽性が確認されたことから、本日付で移動制限区域等を設定するとともに、農林水産省の防疫専門家を現地に派遣し、宮崎県と協力し、防疫措置等を迅速かつ的確に実施します。

### 4 その他

- (1)口蹄疫は、牛、豚等の偶蹄類の動物の病気であり、人に感染することはありません。また、感染牛の肉や牛乳が市場に出回ることはあります、感染畜の肉や牛乳を摂取しても人体には影響ありません。
- (2)現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれもあることから、厳に慎むよう御協力をお願いします。

#### ―― お問い合わせ先 ――

消費・安全局動物衛生課  
担当者：伏見、崎崎  
代表：03-3502-8111(内線4581)  
ダイヤルイン：03-3502-5994  
FAX：03-3502-3385

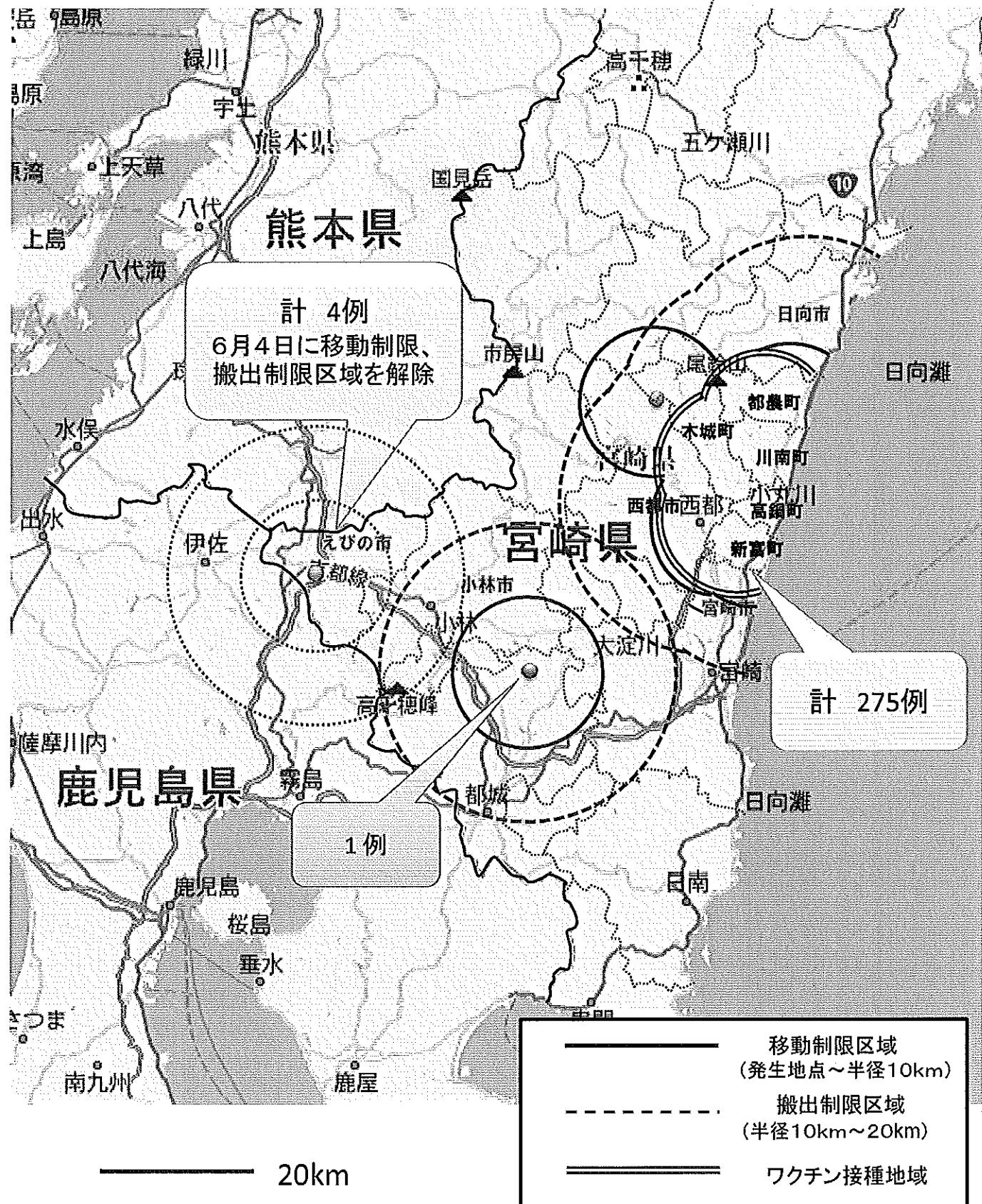
[\[↑\] ページトップへ](#)

Copyright:2007 Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries  
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 電話:03-3502-8111(代表)

農林水産省

# 口蹄疫の発生状況について

平成22年6月10日



# 宮崎県都城市での口蹄疫発生を受けての対応について

【畜産課】

H22.6.10

## 1. 広報の発行

徳島・西部家畜保健衛生所

## 2. 地域対策会議の開催

徳島・西部家畜保健衛生所(4カ所)

「地域畜産関係者口蹄疫対策連絡会議」

(1)内容:情報提供(共有), 消毒方法指導等

(2)対象:畜産農家, 市町村等

## 3. 配布消毒薬(消石灰)の散布の確認及び徹底

## 4. オーシャン東九フェリーの消毒の強化

## 5. 畜産関係事業者(飼料, 家畜の運搬)に対する消毒薬の配布の検討

### 【参考】

#### ○殺処分畜埋却地調査

徳島・西部家畜保健衛生所にて調査実施中

#### ○Vサポート徳島派遣状況

16名 延べ114日